

令和2年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（夏季）入学試験

入学試験問題

歴史学

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 試験開始後、全ての解答用紙に受験番号等を明記すること。
3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
5. 指定の解答用紙を用いること。

問題 1 は 共通問題 です。必ず解答してください。

問題 2 は 選択問題 です。問 A～E のなかから 1 つを選び、解答してください。

解答用紙は計 2 枚あります。解答は問題 1、問題 2 それぞれ別の解答用紙に記入し、計 2 枚を提出してください。問題 2 については、選択した問題のアルファベットを明記してください。

問題 1 (100 点)

共通問題

「国民国家」と歴史学とのかかわりについて説明してください。

問題 2 (100 点)

選択問題

問 A

明朝がおこなった朝貢・海禁体制について説明してください。

問 B

「新疆」と呼ばれる地域が乾隆年間に成立した歴史的背景について、17・18 世紀の清朝政治史・軍事史を踏まえつつ説明してください。

問 C

近世日本における「鎖国」という外交秩序について説明してください。

問 D

中国の第 2 次国共合作の成立、発展、崩壊について説明してください。

問 E

第 2 次世界大戦中に開催された連合国首脳会談において行われた、日本帝国の解体および領土の帰属をめぐる外交交渉について具体的に説明してください。また、それら諸会談の結果として合意に至った地域とそうでない地域の例をそれぞれ 3 つずつ挙げ、戦後の対日講和条約交渉中に生じた領土問題とどう関係があるのか論じてください。